

大田区観光PR特使

高橋ひとみさんと巡る 勝海舟記念館

幕末・明治期に活躍した勝海舟が
生まれて今年で200年！
勝海舟記念館では特別な展示が
開催されるみたい。私と一緒に
海舟の生涯を振り返っていきましょう！



江戸開城前に 訪れた池上本門寺

戊辰戦争中の慶応4（1868）年4月9・10日。軍事
取扱であった海舟は、新政府軍の本陣・池上本門寺で
新政府の参謀と会談。まもなく江戸開城となりました。



幕閣に加わる。 そしてアメリカへ

ペリー来航の翌月、海舟は幕府に外国の脅威から日本
を守るための意見書を提出。内容を認められ幕閣の一員
となった海舟は、長崎海軍伝習所で船の操練などの経験
を積んだ後に、軍艦・咸臨丸で渡米を果たしました。

海舟存寄書「海防意見書」草案
（嘉永6（1853）年）*



航海に使われた羅針盤*

※現在はタッチパネルでご覧いただけます



明治時代における 海舟の奔走

明治時代になり海舟は徳川慶喜の赦免と復
権を働きかけたり、困窮する旧幕臣らへの職の
斡旋を行ったりして奔走しました。明治20
（1887）年には伯爵を受爵し華族に列しました。

